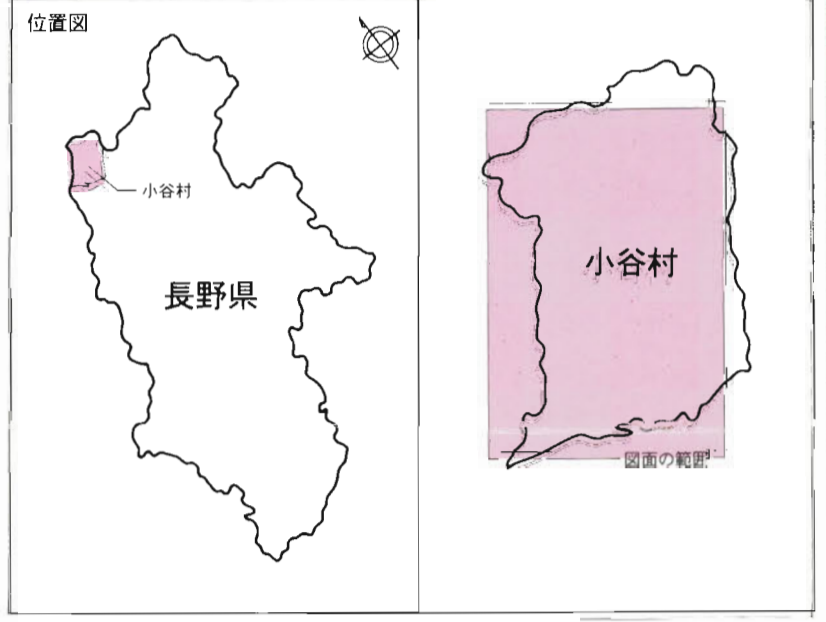
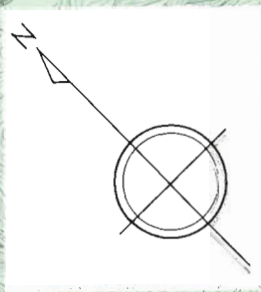
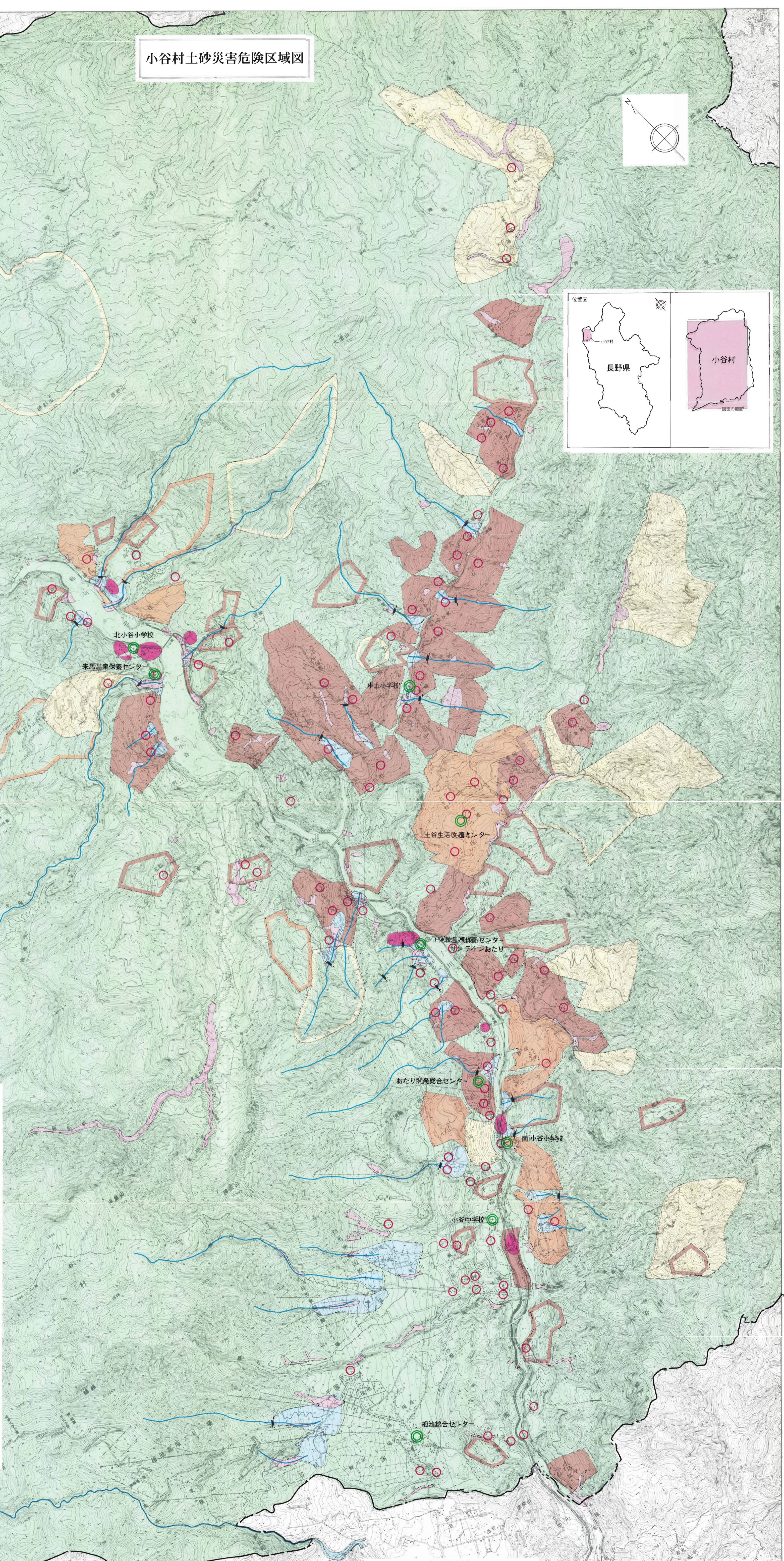


小谷村土砂災害危険区域図



凡 例	
	土石流危険渓流 土石流危険渓流とは、渓流の勾配が3度以上であり土石流による被害が予想される人家が5戸以上、又は公共施設がある渓流のことです。
	土石流危険区域 土石流危険区域とは、最も大きな土石流が発生した時、土砂や泥流が氾濫すると予想される区域です。これは、地形や過去に起きた土石流の氾濫状況などから総合的に判断し設定した範囲です。
	急傾斜地崩壊危険箇所 斜面の傾斜が30度以上で高さが5m以上あり、がけ崩れが起きた時に予想される被害が人家5戸以上、又は公共施設がある斜面のことです。
	急傾斜地崩壊危険区域 急傾斜地崩壊危険箇所のうち、法律に基づく指定を受け、防災対策を進めている斜面を急傾斜地崩壊危険区域と呼びます。
	地すべり危険箇所(繰取り)
	地すべり防止区域(ベタ塗り)
	土砂災害時の避難場所 小谷村地域防災計画で指定している避難場所
	砂防関係ダム 県土木部や他の公共機関の設置したダム(最下流のみ表示)
	7.11災害時の土砂氾濫区域 災害直後に撮影された航空写真から判読した土砂の氾濫区域



「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものです。(承認番号 平9国模、第71号)」

